

事業番号	09 04 27	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州こだわり食肉生産推進事業				担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	S50 ~		

1 事業の概要

目指す姿	<p>○こだわりのある食肉づくりの名匠「信州食肉マイスター」の認定を進め、多くの畜産農家に高い技術の普及を図る。</p> <p>○優良純粋豚の系統維持、「信州黄金シャモ」の生産流通体制を構築し、こだわりのある食肉を利用したブランド化を図る。</p> <p>○いさいき子牛の哺育育成マニュアルを浸透させることにより、家畜市場の活性化と和牛の産地化を推進する。</p>	
現状	<p>○消費者の国産志向や加工流通業者からの特徴ある畜産物の生産要請が強まってきている。</p> <p>○高い食肉生産技術を持つ「信州食肉マイスター」から、技術の伝承を積極的に進める気運ができてきた。</p> <p>○種畜等の供給に当っては計画的な系統維持や一代交雑種を生産するための信州の特徴ある種畜確保が求められている。</p> <p>○和牛子牛については、ET和子牛などの生産が増加し新たなマニュアルの作成が必要になっている。</p>	
県が関与する理由	<p>県でなければ実施不可(その他)</p> <p>県民との協働による実施：困難</p>	<p>【左記の説明、根拠法令等】</p> <p>県有種畜の系統維持や県が登録をとった食鳥の供給は、県が主体的に安定して管理し供給する必要がある。家畜改良増殖法、商標登録権。</p>

事業内容	① 成果目標 (H25)				
	<p>○信州食肉マイスターへの認定を9名実施する</p> <p>○海外産の純系種豚6品種の系統維持を図る</p> <p>○信州黄金シャモのヒナを50,000羽供給する</p> <p>○新たないさいき子牛マニュアルの作成と普及推進</p>				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H25事業実績		
			H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
「信州食肉マイスター」の認定	直接	食肉づくりの名匠の認定 6名	116	80	46
海外産純系種豚の系統維持		こだわりある種豚の系統維持 6品種	1,007	1,007	984
信州黄金シャモのヒナ供給		信州黄金シャモのヒナ配布 32,220羽	8,974	9,915	9,087
いさいき子牛マニュアル指導		いさいき子牛マニュアルの普及	565	350	565
		合計	10,662	11,352	10,682

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越				
	当初予算	17,978	11,228	10,662	10,682
	補正予算			781	
	合計(A)	17,978	11,228	11,443	10,682
	国庫支出金	1,175	1,153	1,153	1,153
	県債				
	その他(財産収入)	8,871	7,895	8,811	8,056
	一般財源	7,932	2,180	1,479	1,473
	決算額(B)	7,932	10,297	11,352	
概算職員数(人)	2.00	2.00	1.92	1.92	
概算人件費	16,516	16,516	15,855	15,855	
概算事業費(B(A)+C)	24,448	26,813	27,207	26,537	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
信州食肉マイスターの認定	3名	9名	6名	未達成	—
豚の品種維持	6品種	6品種	6品種	達成	6品種
黄金シャモヒナ供給	38,400羽	50,000羽	32,220羽	未達成	50,000羽

目標に対する成果の状況	<p>・豚の品種維持については、成果目標を達成できた。</p> <p>・信州黄金シャモのヒナ供給については、認定飼育者の希望羽数を供給することができたが、実需者の消費意欲が回復せず在庫となったため、ヒナ供給の希望羽数が抑制され、目標は未達成となった。</p> <p>・肉畜生産に関して高い技術と経営力を持った匠として、6名を信州食肉マイスターに認定できたが、高齢化や離農に伴い目標を達成できなかった。</p>
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<p><input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施</p> <p>・信州黄金シャモの品質と生産性の向上を行い、加工品等を含めた新規実需者を開拓し普及拡大を図る。</p> <p>・いさいき子牛育成マニュアルは、普及推進を継続し、農家の育成技術の向上を図る。</p> <p>・これまでの信州食肉マイスター認定者を活用し、農家の肉畜生産技術の向上を図る。</p>
--------------------	---